

全剣連 第02-145号
令和2年6月吉日

地方代表団体及び全国組織関連団体
事務局 御中

「剣道における熱中症」報告システムについて

全日本剣道連盟 医・科学委員会
委員長 宮坂 信之

拝啓

貴剣道連盟におかれましては、日頃から全日本剣道連盟の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨今、新型コロナウイルス感染症流行の中で、飛沫飛散防止のために面マスクは必ず着用をするようお願いし、シールドの着用も強く推奨しております。しかし、夏に向かい高温多湿になるため、熱中症も懸念されています。

このため、全日本剣道連盟では、剣道における熱中症の罹患状況を知るために、広く、熱中症発生情報を収集することといたしました。(期間：2020年6月17日～9月30日)

本システムの実施については、全日本剣道連盟のホームページにも掲載しております。(URL：<https://www.kendo.or.jp/information/20200617/>)

なお、本システムは剣道重大事故報告システムとは違い、会員の方々から直接ご報告いただくものとなっております。貴剣道連盟におかれましては、本システムについてご承知おきいただき、所属の会員の皆様に周知いただければ幸いです。但し、入院を伴う熱中症の場合は、所属団体を介して「剣道重大事故」としてもご報告をお願いしておりますので、所属会員から報告が来た場合はご対応ください。

敬具